

# 不具合等が疑われる症例報告

[医薬品医療機器法施行以前(2004年4月1日から2014年11月24日まで)の症例]

報告年度	2009	性別	女	年齢	30歳代	転帰	回復
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	敗血症						
備考							

報告年度	2009	性別	女	年齢	10歳代	転帰	回復
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	移植部位剥離による植皮術						
備考							

報告年度	2010	性別	男	年齢	20歳代	転帰	回復
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	敗血症性ショック						
備考							

報告年度	2010	性別	男	年齢	20歳代	転帰	回復
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	I.創感染による移植片の消失(1回目移植 左大腿) II.創感染による移植片の消失(2回目移植 右下肢)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染)						
備考							

報告年度	2010	性別	男	年齢	50歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(胸腹部及び大腿前面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染						
備考							

報告年度	2010	性別	男	年齢	50歳代	転帰	回復
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	多形紅斑						
備考							

報告年度	2010	性別	男	年齢	50歳代	転帰	回復
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	好中球減少症・術後感染症						
備考							

報告年度	2011	性別	男	年齢	60歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	敗血症						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が否定できない。						

報告年度	2011	性別	男	年齢	20歳代	転帰	未回復
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	ネフローゼ症候群(蛋白尿)						
備考							

報告年度	2011	性別	女	年齢	80歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	術後創感染						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2011	性別	男	年齢	40歳代	転帰	未回復
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	I.機械的刺激による移植片の剥離及び創感染による移植片の消失の疑い(両前腕・1回目移植部位) II.機械的刺激による移植片の剥離及び創感染による移植片の消失の疑い(右下肢前面) III.創感染による移植片の消失(両前腕・2回目移植部位)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染)						
備考							

報告年度	2011	性別	男	年齢	40歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シユードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2011	性別	男	年齢	20歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染)						
備考							

報告年度	2011	性別	男	年齢	70歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(臀部及び両大腿後面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シュードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2011	性別	男	年齢	70歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失						
患者等の健康被害状況	術後創感染						
備考							

報告年度	2011	性別	男	年齢	50歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	創感染、敗血症						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2011	性別	女	年齢	10歳未満	転帰	回復
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(両下腿前面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染及びシュードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2011	性別	男	年齢	30歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	10歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(腹部及び両下肢前面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	70歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(右下腿前面及び左大腿前面)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	60歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(右下肢及び右足背)						
患者等の健康被害状況	熱傷部感染(シュードモナス性創感染及びブドウ球菌性創感染)、敗血症						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	70歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失及び機械的刺激による移植片の剥離(胸腹部及び右上腕後面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染及びシュードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2012	性別	不明	年齢	50歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	Ⅰ. 創感染による移植片の消失(1回目移植 左下肢) Ⅱ. 創感染による移植片の消失(2回目移植 右下肢)						
患者等の健康被害状況	熱傷部感染(ブドウ球菌性創感染及びシュードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	70歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離						
患者等の健康被害状況	適用部位潰瘍						
備考							

報告年度	2012	性別	女	年齢	30歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失の疑い 1回目移植、右下肢及び左下腿 2回目移植、胸部及び両大腿前面 3回目移植、臀部及び両下肢後面 4回目移植、背部 5回目移植、腹部及び両下肢前面(機械的刺激による移植片の剥離) 4回目移植、背部						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染及び細菌性創感染)						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	60歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	術後創感染 敗血症性ショック						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2012	性別	男	年齢	70歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	術後創感染、敗血症、多臓器不全						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2012	性別	男	年齢	20歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(胸腹部)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2012	性別	女	年齢	80歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	低体温、敗血症、術後創感染						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2012	性別	男	年齢	30歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失、1回目移植、臀部、2回目移植、臀部及び両下肢後面、機械的刺激による移植片の剥離、1回目移植、両下肢前面及び両下肢後面						
患者等の健康被害状況	術後創感染						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	70歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	術後創感染、敗血症、敗血症性ショック						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2012	性別	男	年齢	50歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(両腕前面及び両大腿前面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シュードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2012	性別	女	年齢	20歳代	転帰	不明
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	拘縮						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	60歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	術後創感染、敗血症						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2012	性別	男	年齢	40歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(胸腹部、両腕及び左大腿前面)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	10歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(背部、臀部、両大腿後面及び左手首)						
患者等の健康被害状況	適用部位潰瘍						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	50歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(両下腿及び両足背)						
患者等の健康被害状況	移植部位の水疱化、適用部位潰瘍						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	60歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(胸腹部、両上肢及び両下肢)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	10歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(両大腿前面及び両下肢後面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シュードモナス性創感染及びブドウ球菌性創感染)						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	70歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	術後創感染、カテーテル感染、敗血症						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2012	性別	女	年齢	乳児	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(前胸部及び左前腕部)						
患者等の健康被害状況	適用部位潰瘍						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	40歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(両腕及び両下腿)						
患者等の健康被害状況	創感染(ブドウ球菌性創感染)						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	80歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	術後創感染、急性膵炎、結腸壊死						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2012	性別	男	年齢	50歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(1回目移植、右胸部及び腹部)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	30歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(背部及び腰部)						
患者等の健康被害状況	創感染、適用部位癒痕、拘縮						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	60歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	真菌感染、敗血症、多臓器不全						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2012	性別	女	年齢	80歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(両足背)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2012	性別	男	年齢	40歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(右下肢後面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シュードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	40歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失、1回目移植、胸腹部、2回目移植、胸腹部、腰部、左大腿後面及び左前腕						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	60歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(両大腿前面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シュードモナス性創感染)						
備考							



報告年度	2013	性別	男	年齢	40歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(1回目移植、左上腕、左前腕及び左手背、2回目移植、右上腕、右前腕及び右手背、3回目移植、両大腿、両下腿及び左頬)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	60歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(両下肢前面)、原因不明の移植片の消失(両下腿前面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染)、適用部位潰瘍						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	20歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(両下腿)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	30歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(右上腕)、原因不明の移植片の消失(胸腹部)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(真菌性創感染)、適用部位潰瘍						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	60歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(1回目移植、腰背部、2回目移植、胸腹部右側及び背部)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	20歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(1回目移植、右上肢、2回目移植、右上肢)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	20歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(1回目移植、右下肢)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							



報告年度	2013	性別	男	年齢	80歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(両下腿後面)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	70歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(両下腿前面)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	女	年齢	50歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(胸腹部及び臀部)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染及びシュードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	40歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	敗血症						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2013	性別	男	年齢	60歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(右大腿)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	50歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	術後創感染						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2013	性別	女	年齢	10歳未満	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(両上肢)、原因不明の移植片の消失(両下腿)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染)						
備考							

報告年度	2013	性別	女	年齢	50歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	敗血症性ショック						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2013	性別	女	年齢	50歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	60歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(右上肢、左下肢前面及び右下肢後面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染)						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	60歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(右下腿後面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シュードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	30歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(右下腿前面及び左下腿)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	男	年齢	50歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(左上肢後面)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	女	年齢	40歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(左下腿)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	女	年齢	40歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(胸上部)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2013	性別	女	年齢	80歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	術後創感染、敗血症						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	男	年齢	50歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染及びシュードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	20歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	術後創感染、敗血症、敗血症性ショック						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	男	年齢	30歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	敗血症性ショック、術後創感染(ブドウ球菌性創感染及びシュードモナス性創感染)						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	男	年齢	50歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	術後創感染(真菌性創感染)、敗血症、敗血症性ショック						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	女	年齢	70歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	多臓器不全						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	男	年齢	60歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シュードモナス性創感染)、急性呼吸窮迫症候群						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	女	年齢	40歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失及び機械的刺激による移植片の剥離(左大腿後面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染)						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	40歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(背部、殿部及び右下肢前面)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	40歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染及びシュードモナス性創感染)、多臓器不全						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	女	年齢	40歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(胸腹部、右上腕前面及び両大腿前面)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2014	性別	女	年齢	20歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(1回目移植、胸部、2回目移植、胸部)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	30歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(1回目移植 両上肢、2回目移植 両下肢前面、3回目移植 両下肢後面)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	80歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	多臓器不全						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	女	年齢	70歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	肺炎、敗血症性ショック						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	女	年齢	50歳代	転帰	回復
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	壊疽性膿皮症						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	20歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	移植片の消失						
患者等の健康被害状況	敗血症						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	男	年齢	30歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(1回目移植、両下肢後面、2回目移植、腰部 殿部)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2014	性別	女	年齢	70歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(1回目移植:殿部及び両下肢後面、2回目移植:右上腕前面)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	30歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	皮膚有棘細胞癌、適用部位瘢痕、拘縮						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	30歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	機械的刺激による移植片の剥離(1回目移植、両下肢後面)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2014	性別	女	年齢	30歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(右大腿前面)						
患者等の健康被害状況	術後創感染						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	20歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(1回目移植、腹部)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	20歳代	転帰	—
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	原因不明の移植片の消失(1回目移植、右手及び右下肢、2回目移植、右手及び両下肢)						
患者等の健康被害状況	なし						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	50歳代	転帰	死亡
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	不明						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シュードモナス性創感染、真菌性創感染及び細菌性創感染)、多臓器不全						
備考	使用された医療機器と死亡との因果関係が認められない。						

報告年度	2014	性別	男	年齢	10歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(1回目移植 胸部、背部及び両上肢)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シュードモナス性創感染)						
備考							

報告年度	2014	性別	女	年齢	30歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(1回目移植:胸腹部)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(ブドウ球菌性創感染)						
備考							

報告年度	2014	性別	男	年齢	50歳代	転帰	軽快
一般的名称	ヒト自家移植組織						
製品の不具合状況	創感染による移植片の消失(左胸腹部)						
患者等の健康被害状況	術後創感染(シュードモナス性創感染)						
備考							